

静岡市青少年育成センターだより

令和8年度 第3号

みらい

こども若者応援課 〒420-8602 静岡市葵区追手町 5 番 1 号

☎:221-1474/☎:221-9293/E-mail:wakamono@city.shizuoka.lg.jp

<http://www.city.shizuoka.jp/kyoiku/s002344.html>

「わたしの主張 2026」 静岡市公開審査会



「わたしの主張 2026」は、中学生が日常生活の中で考えていることを広く市民に訴えることにより、自分の周りの人や社会とのかかわりについて考え、社会の一員としての自覚を高めるきっかけとするとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解と関心を高めるため開催しています。

市内の中学生164名の応募作品から原稿審査を通過した8名が、7月24日(金)清水ふれあいホールで発表審査会に臨みました。

出場した中学生は、それぞれの体験や社会の変化等について、日ごろから感じている疑問や考え、さらには自分の将来などへも思いを巡らせ、自分の考えを堂々と主張しました。

小山審査委員長からは、「言葉の抑揚や身振り手振りも織り交ぜて、聞き手に訴える立派な発表でした。」という講評をいただきました。

参観者は発表者のご家族と学校関係者、静岡地域青少年健全育成連絡協議会の皆様、清水青少年育成推進員長会の皆様が中心でしたが、多くの市民の皆様にも聴いていただきたい価値ある発表会でした。

< 審 査 結 果 >

優秀賞	千島 友羽さん	人と過ごす時間	清水第七中学校3年
	大橋 和航さん	嘘	豊田中学校3年
優良賞	池田 愛梨さん	休むことは悪いことなのか？	服織中学校3年
	増田 愛梨さん	周りの意見と私の考え	服織中学校3年
	鈴木 愛美さん	顔を合わせて会話をする	豊田中学校3年
	川口 敬太郎さん	学習面でのAI とのかかわり方	長田西中学校3年
	石上 輝音さん	静寂な夜を願って	長田西中学校3年
	苅澤 藍 さん	完璧だけじゃないリーダー	賤機中学校3年

※ 優秀賞の千島友羽さんと大橋和航さんは、8月20日(木)三島市民文化会館で行われる静岡県大会に出場します。

7月は「青少年の被害・非行防止強調月間」です

学校の夏休み期間中は、青少年の生活が不規則になり、犯罪被害にあう危険性が高まり、また非行の兆しが出やすくなる傾向にあります。

こども家庭庁が提唱し、本年度も7月を「青少年の被害・非行防止強調月間」として、警察・学校・地域と連携して啓発活動を実施しました。

《最重点課題》

インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止

＜重点課題＞

- 有害環境への適切な対応
- 薬物乱用対策の推進
- 不良行為及び初発型非行の防止
- 再非行(犯罪)の防止
- 重大ないじめ・暴力行為等の問題行動及びその被害への対応

街頭キャンペーン

7月2日(木) JR静岡駅周辺において、関係機関や末広中学校・東中学校の生徒の皆さんと協力して街頭キャンペーンとして啓発リーフレットの配布などを実施し、強調月間をPRしました。



＜広報啓発活動に参加してくれた末広中学校・東中学校の皆さん＞

県内一斉夏季少年補導・立入調査

今年度の県内一斉夏季少年補導は、7月17日(金)に、静岡中央会場を中心に、各地域(葵区・駿河区)、各地区(清水区)で実施しました。静岡中央会場では、繁華街を中心に、青少年が集まりそうな商業施設や公園など6つのコースに分かれて巡回しました。

今回の補導活動に参加してくださった皆様、ご協力いただきありがとうございました。



＜補導活動参加の皆様(静岡会場)＞